

■主要渋滞箇所カルテ(案) : 天川大島町北交差点

主要渋滞箇所カルテ (案)

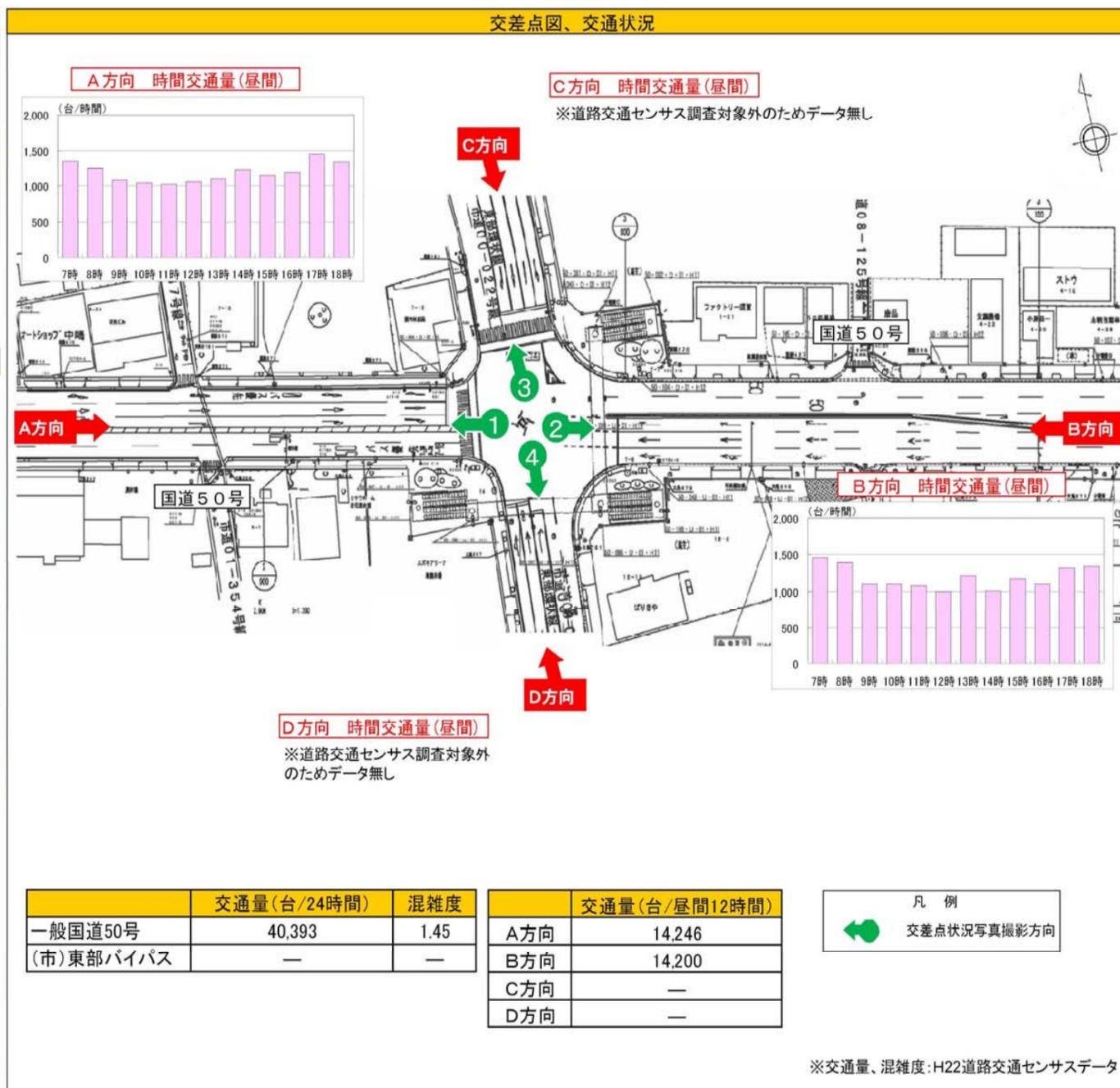
番号	主要渋滞箇所名	交差道路名
57	天川大島町北交差点	一般国道50号 (市)東部バイパス

主要渋滞箇所特定理由				
ピーク時損失時間が大きい	昼間12時間平均旅行速度が低い	平日ピーク時速度が低い	休日ピーク時速度が低い	ハブリックコメント追加意見
○				

エリア名	区間番号	特定年度	市町村名
前橋	21	H24	前橋市



※H23民間プローブデータ

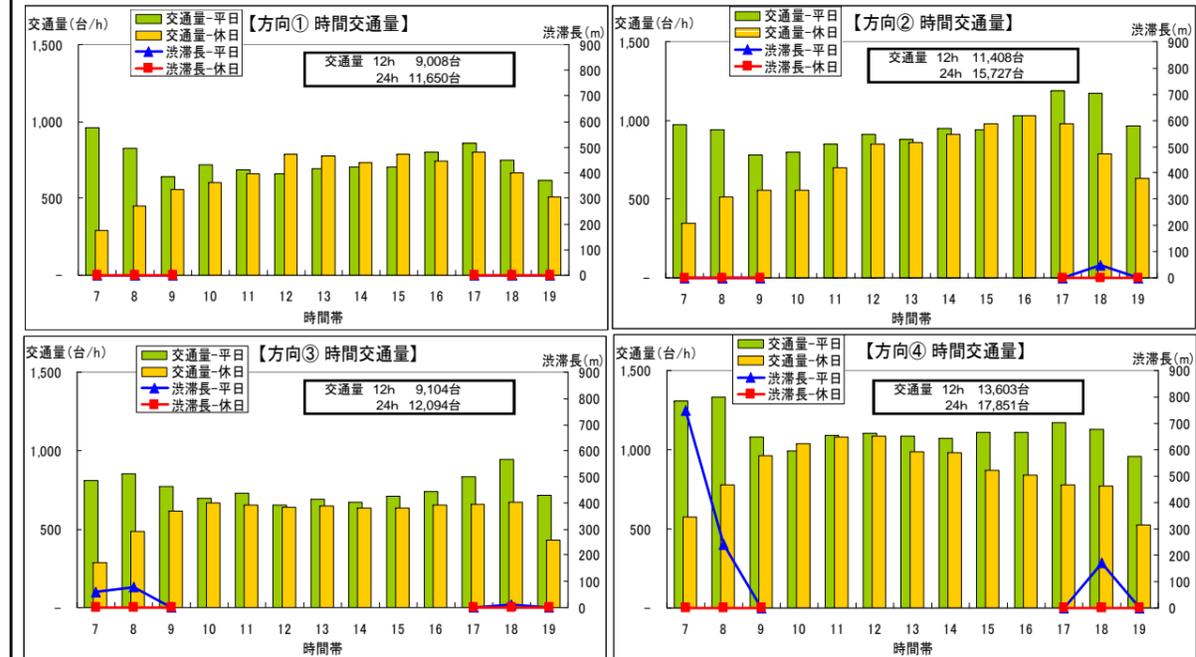
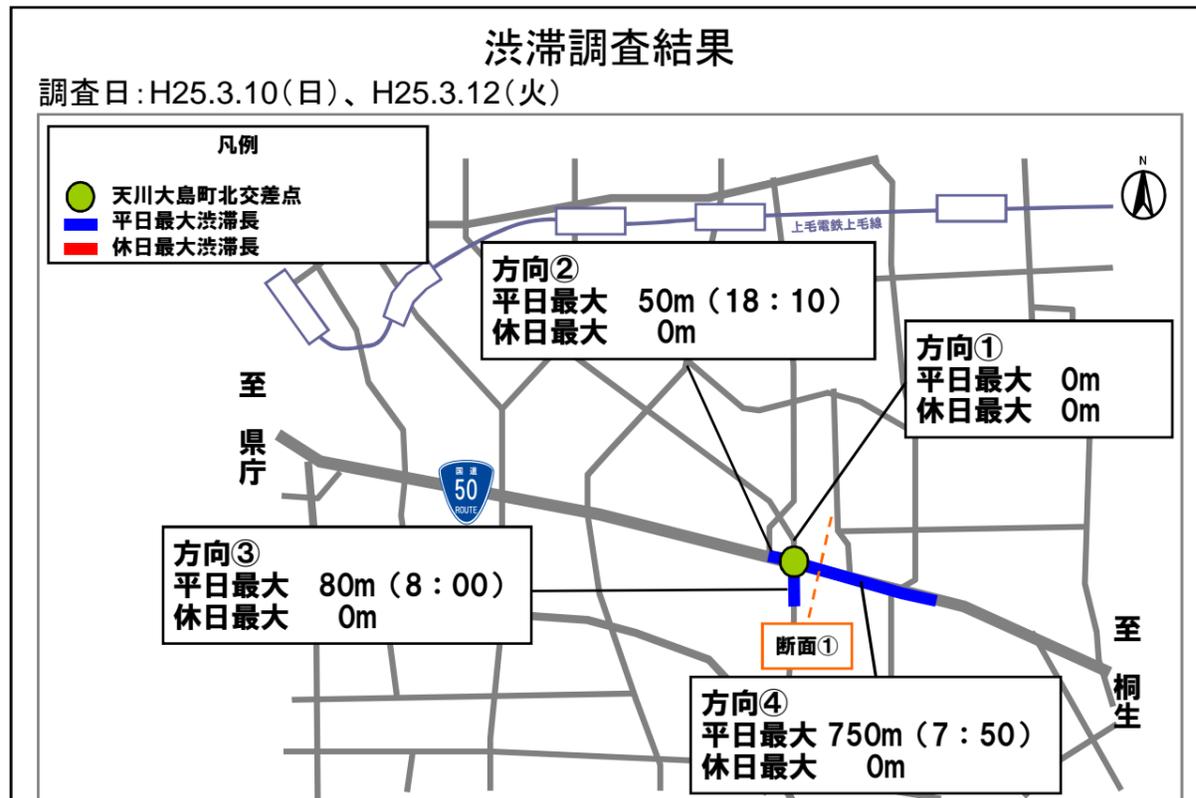


渋滞要因
 幹線道路で4車線同士の平面交差点であり、交通集中による渋滞が発生している。国道の交通量が容量を超過している。市道の交通量は未調査。

	対策方針	
	対策方針	対策案
短期	交通容量の拡大	バイパスの整備(上武道路 暫定2車線)
中期	交通容量の拡大	バイパスの整備(上武道路 4車線化)
長期		

カルテ作成日 : 平成25年6月

■主要渋滞箇所の調査・対策状況:天川大島町北交差点



※渋滞長調査は7~10時、17~20時に実施

渋滞要因

断面①における流入交通量の内訳を見ると、直進方向(県庁方面)が約8割を占めており、国道50号の県庁方面を中心とした交通集中が発生している。特に朝夕の通勤時間帯の交通集中が著しい。

対策実施状況

事業概要

国道17号上武道路は、地域高規格道路「熊谷渋川連絡道路」に位置づけられており、東京圏と群馬県を結ぶ広域道路ネットワークを形成し、前橋・高崎・太田・伊勢崎周辺における市街地の混雑緩和と周辺地域の活性化を図ることを目的とする道路である。

位置図



対策の概要



国道17号上武道路の整備状況(国道50号以北)

- 供用区間(暫定2車線)
 - ①区間 平成17年 3月20日供用 L=2.0km
 - ②区間 平成20年 6月22日供用 L=2.9km
 - ③区間 平成24年12月22日供用 L=4.7km
- 未供用区間(暫定2車線)
 - ④区間 L=3.5km
- 未供用区間(4車線化)
 - ①~④区間 L=13.1km

期待される対策効果

上武道路の整備により、市街地を迂回する道路ネットワークが形成され、市街地を通過する交通の抑制、流入交通の分散により、天川大島町北交差点の渋滞緩和が期待される。